

「FH 患者の「LDL-アフェレシス」治療時に除去される物質の解析」に関する研究にて血液試料をご提供いただいた患者さん・ご家族様へ

当院では以下の臨床研究を実施しております。この研究は上記の研究でご提供いただいた方の血液や情報から得られた研究データをまとめるものです。このたび、新たに名古屋大学と共同で研究を行うことになりました。共同研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に試料や情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

2008年9月～2020年1月の間で「FH患者の「LDL-アフェレシス」治療時に除去される物質の解析」に関する研究において血液試料をご提供いただいた方

研究課題名

FH患者の「LDL-アフェレシス」治療時に除去される物質の解析

研究責任者

国立循環器病研究センター研究所病態ゲノム医学部 高橋篤
(2020年3月まで: 病態代謝部 斯波真理子)

研究の目的

家族性高コレステロール血症(FH)患者さんの LDL-アフェレシス治療時に除去される蛋白質を同定し、その蛋白質が FH の病態に関与するのかが明らかにし、新しい治療薬の開発に役立てます。

利用する試料・情報

血液、治療後カラム排液、診療情報（患者臨床背景、現病歴、内服薬、画像所見（心エコー、頸部エコー、心電図、冠動脈造影）、治療前後の脂質値、一般生化学的検査データ、血算データ、合併症、冠危険因子）。すべての試料・情報は匿名化されております。

名古屋大学（研究責任者:環境医学研究所内分泌代謝分野 教授 林良敬）への研究試料・情報の提供

提供試料：血液、治療後カラム排液

提供データ：診療情報

研究期間

研究許可日より 2022 年 3 月 31 日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 研究所 分子病態部 斯波 真理子

電話 06-6170-1070(代表)